

TEC

SPECIFICATION SHEET

型式 GRF-10-40

浴槽水用残留塩素計

アルカリ泉・モノクロラミン処理にも対応

＜SDカード型データロガー機能搭載＞

フルスケール：1.00～5.00mg/Lの範囲で任意設定可能
濃度制御方式：電磁定量ポンプ用比例制御機能搭載



アプリケーション

- ◆ 浴槽水の塩素消毒自動管理に
- ◆ 温泉水の塩素消毒自動管理に
- ◆ スイミングプールの塩素消毒自動管理に

《各種塩素剤に対応しています》

次亜塩素酸ナトリウム、次亜塩素酸カルシウム
モノクロラミン、塩素化イソシアヌル酸
電解発生有効塩素、塩素ガス

《残留塩素濃度等のデータを自動記録します》

市販のSDカードを装着すれば、最短10秒間隔で
日時、残留塩素濃度、警報の有無等を自動記録

《残留塩素濃度の比例制御機能を装備》

本器の濃度制御出力信号を電磁定量ポンプの外部
入力端子に接続するだけで、残留塩素濃度の比例
制御システムを構築可能

特長

- ◆ SDHC/SDカードを利用したデータロガー機能を搭載しました。
記録計不要で濃度記録がとれます。
- ◆ 検水の水質、使用塩素剤の種類、測定対象物質（遊離塩素／全塩素）等、多様化する浴槽水に対応可能な5種類の残留塩素検出モードを装備し、飛躍的に対応能力が向上。
- ◆ 測定濃度範囲の上限値（フルスケール）を1mg/L～5mg/Lの範囲で自由に設定可能です。
- ◆ モノクロラミン処理にも対応可能です。
- ◆ 電磁定量ポンプ専用の比例制御機能を装備しました。ローコストで制御特性に優れた比例制御システムを構築出来ます。
- ◆ フルスケールの設定に関係なく最大12mg/Lまでの濃度表示と記録ができます。
- ◆ 流通型測定部だから捨て水がありません。

システム型式 GFR-10-40

[標準構成部品]			[別売オプション]	
モニタ部	GFR-10	1台	検出モード0専用残留塩素センサ	RE-40B
フローセル	FC-40	1台		
センサ	RE-22B	1本		
センサケーブル	CT4S-005	1本		
標準付属品		1式		

《モニタ部 仕様抜粋》

型式	GFR-10
測定成分	検出モード切換により、遊離残留塩素、全残留塩素、またはモノクロアミンを選択可能
測定原理	検出モード切換により、ポーラログラフ法、またはボルタンメトリ法を選択可能
測定方式	静止型3電極方式
測定濃度範囲	0.00 ~ 2.00mg/L (標準仕様品の出荷時の設定) フルスケール濃度は1.00 ~ 5.00mg/Lの範囲で任意設定可能
表示濃度範囲	0.00 ~ 最大12.00mg/L
検出モード	5種類の残留塩素検出モードを装備 (モード0, 1, 2, 3, 4) 但しモード4は特注
表示	濃度表示部 (PV) : デジタル4桁LED表示 (赤色) 最小分解能 : 0.01mg/L 設定値表示部 (SV) : デジタル4桁LED表示 (緑色)
繰り返し性	フルスケールの5%以内 (pH、電導度、温度、流量一定時)
検水pH範囲	pH 5.8 ~ 8.0 (検出モード : 0, 1, 2) pH 5.8 ~ 9.5 (検出モード : 3)
電導度範囲	10mS/m以上 但し、塩化物イオンが1000mg/L以上の場合は要ご相談
伝送出力	DC4 ~ 20mA 絶縁型 最大負荷抵抗 550Ω
メモリーカード I/F	SDHC/SD カード (スタンダードサイズ SDスロット)
接点出力	制御出力 (ON/OFF制御または比例制御)、上限、下限、: 各 1 a、装置異常 : 1 b
接点容量	制御出力リレー : ACピーク400V 0.5A MAX. (抵抗負荷) その他のリレー : AC250V 1A MAX. (抵抗負荷)
電源	AC100V ~ 240V 50/60Hz
消費電力	約 10VA
周囲温度範囲	-10 ~ +45°C
設置方法	壁面取付または50Aパイプスタンド取付 (屋内取付)

《フローセル》

型式	FC-40
検水流量	1.3L/min. ±20% 以内で使用の事
接液部材質	PVC, PA, PP, シリコンゴム, アルミナ
検水出入口	Rc1/2
耐圧	0.5MPa
検水温度範囲	0~45°C (凍結なきこと)

《残留塩素センサ》

型式	RE-22B
温度補償	サーミスタによる自動温度補償
設置方法	FC-40型フローセルに取付
洗浄方法	ビーズ噴流による機械研磨洗浄 および電気化学洗浄併用
ケーブル長	約0.5m コネクタ脱着式

本器の設置及び使用に関しましては、仕様書・取扱説明書等をよくお読みいただき正しくご使用ください。

本器は屋内仕様器ですので屋外や水のかかる様な場所での使用はできません。

オプション品を用意しております。ご相談下さい。

本器を正常に運転するには、定期的な保守が必要です。

**** 仕様書、技術資料は下記までご請求ください ****

お問い合わせ先

TEC テクノエコー株式会社

〒358-0054 埼玉県入間市野田1241-1

TEL 04-2937-1061 FAX 04-2936-5231

URL <https://www.technoecho.co.jp>

E-MAIL info@technoecho.co.jp

SDHC ロゴはSD3C, LLCの商標です。

本記載事項は、機器改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2019. 7. 29